

夢に向かっ、
自分らしい未来への一歩。



長崎県立希望が丘高等特別支援学校

〒 859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋986-6

電 話 (0957)43-5544 F A X (0957)43-5604

E-mail kibougaoka-ss@news.ed.jp

U R L <http://www2.news.ed.jp/section/kibougaoka-ss/index.html>

ACCESS

- J R 九州長崎本線
喜々津駅下車 徒歩 15分
- 県営バス
喜々津駅通り下車 徒歩 5分
諫早日赤病院前下車 徒歩 2分



長崎県立希望が丘高等特別支援学校

実践力で未来を築く

3年間の学び

職業的・社会的自立に必要な実践力を身に付けることを目標に、2年次から、3学科6コースに分かれて学習します。

各コースで校内検定を設定し学習に取り組むことで、職業的態度・技能・意欲を育てます。

1年次	すべての専門コースを学習 ●介護に関する入門研修（基礎講座）	2・3年次	各コースに分かれ、より専門的に学習 ●希望者は「生活援助従事者研修」受講可能
専 門 コ ー ス	生活サービス科	○ ハウスクリーニングコース	清掃技術の基礎を学習
		○ ウェアクリーニングコース	洗濯の基礎・基本を学習
	流通サービス科	○ 事務流通コース	商品管理・一般事務の基礎を学習
		○ 食品加工・接客コース	食品加工や接客の基礎を学習
	環境デザイン科	○ 農芸コース	植物の栽培を通し、就労する力を学習
		○ 木工コース	木工の基礎・基本を学習

教科別の指導		特 別 活 動	自 立 活 動	道 徳	探 求 的 な 時 間					
国 語	数 学					保 健 体 育	美 術	音 楽	家 庭 学	職 業 学

各教科では、日常生活で必要とされる事項等を教材として取り入れ、基礎的・系統的学習を積み上げていき、将来の社会生活に必要な知識及び能力や態度の向上を目指した学習を行います。

令和6年度週時程表	月		火		水		木		金			
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
8:45 ~ 8:55	S H R											
1校時	道徳		体力トレーニング/情報		自立活動		道徳		体力トレーニング/情報			
2校時	国語	数学	保健 体育	社会 英/情	保健 体育	高/情	L H R		保健 体育	高/情	国語	
3校時	家庭	国語	数学	数学	社会	家庭	国語	家庭	社会	数学	数・英	
4校時	家庭	国語	数学	数学	社会	家庭	理科	数学	数学	国語		
12:05 ~ 13:00	昼休み											
5校時	専 門		職 業		専 門		職 業		専 門			
6校時	専 門		音楽	美術	国語	専 門	KIBOUタイム	専 門	専 門			
7校時	専 門		音楽	美術	国語	専 門	清掃	専 門	専 門			
15:15 ~ 15:30	清掃		清掃		清掃		清掃		清掃			
15:30 ~ 15:40	自立活動		自立活動		放課後(部活動)		自立活動		自立活動			
15:40 ~ 15:50	SHR		SHR		放課後(部活動)		SHR		SHR			
15:50 ~ 17:00	放課後(部活動)		放課後(部活動)		放課後(部活動)		放課後(部活動)		放課後(部活動)			
17:00	下校											



現場実習

- 【目的】日頃学校で培っている働くために必要な力を試し、課題を整理して卒業後の就職を目指します。
- 【回数と期間】1年次に1回、2、3年次に各2回、それぞれ3週間。
- 【方法】1事業所に1名の生徒で行い、事業所の方の指導を受けます。



デュアルシステム型現場実習

- 【目的】年間を通して実習に繰り返し取り組むことで、現場での課題を学校の授業にフィードバックして、次回の実習に生かします。現場実習や卒業後の就労生活にスムーズに移行することを目指します。
- 【回数と期間】1～2週間ごとに1回程度
- 【方法】1事業所に5～15名程度で実習を行い、教師が指導をします。



過去3年間の就職状況

年 度	企業 就労	福祉サービス				職業 訓練	計
		A 型 ※1	就労 移行 ※2	B 型 ※3	生活 介護		
令和3年度	23	1	0	0	0	3	27
令和4年度	20	1	0	0	0	0	21
令和5年度	24	3	2	1	1	0	31

※1：就労継続支援A型事業所 ※2：就労移行支援事業所 ※3：就労継続支援B型事業所

令和5年度の詳しい就職先については、こちらのQRコードからお入りください。



卒業生より

希望が丘で学んで

生活に必要な基礎の学習や、仕事さながらの専門コースでの学習、部活動など、他にはない学習で仕事をするための力が身につきます。ここで学んだことは、仕事のみならず、趣味や遊びなどにも役に立ち、一生の宝物です。なにより、自分に近い友達や仲間ができたので、この学校に入って良かったなと思っています。

前田祐太さん（2014年3月卒業 第21回卒業生）
在学中は、生徒会会長 卒業後から同窓会会長
現在、マックスバリュ諫早中央店に勤務



生活サービス科 Life Services



ウェアクリーニングコース

洗濯の基礎・基本が身に付く

校内外の注文品のクリーニングを行っています。汚れやしみの仕組みを理解し、具体的なしみ抜きや洗剤の使い方などを学びます。汚れを落とす洗濯の仕方について、外部専門家から教えていただくこともあります。

本物の機械や道具を操作

クリーニング店にある機械や道具の操作が、できるようになります。また、蒸気アイロンや各種プレス機、包装機などの操作もできるようになります。



ワイシャツのアイロン仕上げが身に付く

地域貢献

地域の図書館のシートや、ぬいぐるみの洗濯などを行っています。

校内検定に挑戦してスキルアップ

年に1回ずつ、はっぴとワイシャツのアイロン仕上げを行う校内クリーニング検定に取り組み、上位級を目指します。



ハウスクリーニングコース

清掃技術の基礎が身に付く

様々な清掃道具の使い方、洗剤・薬剤の基本的な取り扱い方を学びます。正確な手順で、安全を意識し、作業速度を意識しながら清掃や洗車ができるようになります。

各種検定に挑戦

各清掃技術の校内検定を実施しています。どのくらい技術が身に付いたかを確認し、自分の清掃技術を確かめています。今年度、県アビリンピックに2名出場し、銀賞、努力賞を受賞しました。



清掃技術の基礎が身につく

地域の公民館やコンビニでの校外清掃

地域の方からの依頼を受け、ポリッシャーによる床洗浄およびワックス塗布、窓清掃、トイレ清掃、台所清掃など、依頼に応じて屋内外の清掃や、洗車を行います。



卒業生よりひとこと

ウェアクリーニングコース

蒸気アイロンやワイシャツプレス機、立体たみ包装機など、クリーニング店で実際に使用されている道具や機械の操作の仕方を学ぶことができます。私は、特にワイシャツの襟や袖口の汚れ落としと、はっぴのアイロン掛けが好きでした。皮脂汚れがきれいに落ちたワイシャツや、アイロンを掛けてパリッとなったはっぴを見ると、うれしい気持ちになりました。卒業後は仕事を頑張りたいと思います。



2024年3月卒業 池田 拓夢

ハウスクリーニングコース

ハウスクリーニングコースでは床清掃や窓清掃、トイレ清掃や洗車など、基本的な清掃技術について学びます。私が一番印象に残っているのはアビリンピックです。アビリンピックでは、正確に技術を身に付けるため、大会まで日々練習に励み、努力賞を受賞することができました。また様々な清掃活動をおして、仲間と協力して取り組むことの大切さも学びました。



2024年3月卒業 小川 清志朗

流通サービス科 Distribution Services



食品加工・接客コース

食品加工や接客に関する基礎が身に付く

食品衛生や基本的な調理法、接客や接遇の基本について学び、安全面にも考慮した対応ができるようになります。

校内・校外喫茶活動や商品開発

お客様にドリンクなどを提供する接客業務、ドリンクを作るバックヤード業務などを、チームワークよく行います。また、校内販売用のお菓子や惣菜などの商品開発も行います。

各種検定に挑戦

食品加工や接客の校内検定で、どのくらい技術が身に付いたかを確認しています。また、アビリンピックの喫茶サービス部門にも挑戦しています。

合言葉は 「笑顔すてき！」

- 笑顔 … 笑顔の接客
- ス … スムーズな対応
- て … 丁寧な言葉遣い
- き … きびきびした行動



事務流通コース

「縁の下の力持ち」「人のために」を合言葉に

「事務作業」「流通作業」を学びます。どちらも社会になくてはならない、大切な仕事です。「人ために」を合言葉に、一人一人がどのように仕事に取り組むべきか、どのように協力していくかを大切にしています。

商品管理・一般事務に関する基礎が身に付く

商品管理・倉庫作業、事務補助、電卓計算、パソコンの4分野の基礎を学び、それぞれの作業を通して「正確性・スピード・効率・安全面」を身に付けていきます。

校内請負作業・デュアルシステム型現場実習

校内依頼として印刷業務や名刺作成など依頼内容に応じて行います。デュアルシステム型現場実習では、流通関係の職場に御協力いただき、発送準備作業やピッキング作業等を行います。また、校内自動販売機の管理・運用を、商品管理・倉庫作業の学習の一環として、行っています。

各種検定に挑戦

学習成果の確認として、「日本語ワープロ検定」「日本語情報処理検定(表計算部門)」や「全商ビジネス計算実務検定(普通計算部門)」を受検しています。昨年度はビジネス計算実務検定1級に3年生2名が合格し、その他の検定でも各級を取得を実現しています。



卒業生よりひとこと

事

事務流通コースでは、パソコン、電卓、事務オフィス、倉庫作業などを学びます。私は、資格所得を目標に、入力の手速や正確性を意識して練習し、検定前は昼休みや放課後も自主練習を行いました。結果、ビジネス計算実務検定(普通計算)1級、日本語ワープロ検定3級、情報処理検定(表計算)3級を取得しました。また、印刷業務、製本作業などの校内請負作業や自動販売機の管理は、チームのリーダーとして他のメンバーと協力して取り組みました。



2024年3月卒業
碓 和真

接

客では、笑顔を作ることが苦手でしたが、校外喫茶活動を通してたくさんのお客様と出会い、自然と笑顔が出るようになりました。私は、県アビリンピック大会で2年連続金賞を受賞し、全国大会にも出場しました。食品加工では、校内販売で先生方に「美味しい!」と喜んでもらえるように、仲間と話し合い、改善点を考えたりしました。食品加工・接客コースでは、衛生面や安全面に気を付ける必要性を学ぶことができ、現場実習で役に立ちました。また、仲間と一緒に活動することで、協調性を身に付けることができました。



2024年3月卒業
田中 結優

環境デザイン科 Environment Design



農芸コース

自然を感じながら、命を育む

野菜や草花の栽培を通し、就労する力を身につけます。

体力の向上はもちろんのこと、農業の基礎・基本的な知識・技術、働くために必要な作業態度、協力する力などを身につけることができます。

J A と連携したデュアルシステム型現場実習

玉ねぎや人参の収穫などの実践的な実習に取り組むことで、職業としての農業を学び、農業関連産業（J A、造園、販売他）従事者を育成します。R 5 年度は農芸コースから1名、農業関連へ就労しました。

技術習得のための校内検定やボランティアへの挑戦

収穫や畝作りなどの基礎基本となる技術をもとにした校内検定に取り組んでいます。また、図書館など地域の公共施設の美化活動にも取り組んでいます。



木工コース

ものづくりは人づくり

木材加工の基礎・基本が身に付く

木材を使った製品製作を通して、木材の特性や各種工具・加工機械を安全かつ正確に扱うための知識や技能を学んでいます。まずは、安全第一で、立ち作業に対する集中力を身に付け、加えて2、3年生では各種機械や手工具を使いこなして精度が高く効率の良い加工を目指して日々腕を磨いています。

地域との連携・交流の取組

普段の授業で身に付けた知識や技能を職場で実践する場として、木工所やホームセンター等でデュアルシステム型現場実習を行っています。また、地域や企業との連携として、近隣の駅や図書館、保育所などから受注された本棚やベンチなどを制作し、納品しています。

検定に挑戦

工具や機械の正しい扱い方の定着や技能の向上を目指して校内検定に取り組んでいます。1枚の板材から本棚を制作する検定や手工具を使った仕口の加工を行う検定などがあります。今後は国家資格である技能検定（家具製作技能士）への挑戦も視野に入れて学習に励んでいます。

SDGs なものづくり

令和4年度には、建設端材を有効活用し環境に配慮した製品作りが評価され、「長崎県SDGs（持続可能な開発目標）登録制度」の認定を受けました。建築端材を使ったコースターや香り袋などを制作し、希望祭や地域のイベントで販売しています。



卒業生よりひとこと

農芸コース

農芸コースでは野菜や花の育て方を学びました。同じコースの仲間と、苗を植えたり収穫したりしたことが楽しかった思い出です。また、3年生では収穫した野菜を加工しておいしいスイーツを作れたことも印象に残りました。農作業は必ず誰かと協力して作業をするので、段々とチームワークがよくなるのが動きを通じて分かる瞬間が嬉しかったです。卒業後も、就職した会社で学んだことを活かして、日本の農業の一端を支えていけるよう頑張ります。



2024年3月卒業 栄田 斗真

木工コース

木工コースでは日頃の製作に加え、図書館や保育園などの地域から受注されたものを作ります。製品の納品の際には、地域の方との交流を通してコミュニケーションの取り方を学ぶこともできます。製作するときは、機械や工具を安全に扱うことが大切です。最初は使い慣れない工具や機械に戸惑うこともありましたが、先生方に丁寧に教えて頂き、経験を積むことで自信を持って作業ができるようになりました。是非、木工コースでもものづくりに挑戦してみてください。



2024年3月卒業 碓 光陽

学び舎で輝く才能,
部活動で結ぶ友情,
夢に向かって、進路の先を見つめた。

School life



4月 5月 6月 7月 8月 9月

入学式 体育祭 高校総体 校外学習(3年) 平和登校日 現場実習(3年)
 歓迎行事 学校見学会 現場実習(2,3年) 校内実習(1年) 修学旅行(2年)
 集団行動(1年)



10月 11月 12月 1月 2月 3月

学校見学会 高校総文祭 卒業式
 希望祭 現場実習(1,2年) 修了式



運動部

ウエイトリフティング部



令和5年度 長崎県
 高等学校総合体育大会
 男子81kg級
 4位 碓 光陽(3年)
 男子89kg級
 2位 山口 直雄(1年)
 団体 3位

バドミントン部



令和5年度長崎県高校総体バドミントン競技
 第56回 諫早市秋季バドミントン大会
 第46回 諫早市バドミントン団体戦
 第40回 高来バドミントン大会
 第49回 冬季ダブルス大会
 第22回 諫早市初心者バドミントン大会
 男子Eクラス 井上倅輔・坂内滉大 優勝

文化部

家庭部



第10回長崎市障害者アート作品展 手芸・工芸部門 佳作「海のやすらぎ」

美術部

令和5年度長崎県高等学校文化祭「美術部門」絵画の部 優良賞 栄田斗真:入選 小川清志朗 吉田祐太:入選
 第11回 長崎市障害者アート作品展(共同出品「希望」)
 令和5年度ココロモノとアート展 出品
 たらみ図書館「アートフェスティバル」出品
 校外鑑賞会「トムとジェリー展」「スクールプログラム」
 8/22 シルクスクリーンを使ったトートバッグの作成

陸上競技部

県高総体 長崎県高等学校新人体育大会
 特別支援学校高等部陸上競技大会
 全国障害者スポーツ大会 長崎県陸上競技記録会



サッカー部



長崎県特別支援学校交流リーグ戦「第4回スペシャルリーグ」 優勝
 第2回 全国特別支援学校フットサル大会 長崎県大会 優勝
 第2回 全国特別支援学校フットサル大会 九州大会 第3位
 第9回 全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権
 「もうひとつの高校選手権2023」長崎県予選会 優勝
 第9回 全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権
 「もうひとつの高校選手権presented by KOCHO」九州予選会 優勝

和太鼓部



第47回全国高等学校総合文化祭(かごしま総文) 郷土芸能部門 出場
 第26回 日本太鼓ジュニアコンクール長崎県大会 第3位 九州大会出場権獲得

新聞部

令和5年度長崎県高等学校総合文化祭【新聞部門】
 第35回長崎県学校新聞コンクール 優良賞